



隠岐水だより

隠岐水産高等学校 PTA だより

平成29年度 課題研究発表会

課題研究生徒実践発表会



1月19日(金)、隠岐島文化会館 木ホールにて平成29年度「課題研究生徒実践発表会」が行われました。生徒達が主体となって1年間研究してきた内容を、一般の方々や島内の中学生に知ってもらうために開催されています。今回は各コースから1組ずつ乗船実習を終えた海洋システム科2年生から1組、合計5組の生徒達が発表を行いました。内容は発表順に「廃棄部分有効利用の試み〜サバみりん干し加工の場合〜」、船体模型制作「島根県水産練習船神海丸丸模塑の作成〜」、幻のシカメカキ試験養殖「新たな隠岐特産品に?〜」、廃材の有効利用「シヤボン玉発生装置〜」、「島根県水産練習船神海丸マフ口漁業実習発表」でした。地域の活性化や資源の有効利用に専門的な面からアプローチしようとしています。

司会進行は2年生が中心となり、新生徒会長の2年村上君の挨拶から始まりました。発表担当の生徒達には緊張もありましたが、発表会が終わった後の表情は、自分達の課題研究への誇りとやり遂げた達成感に溢れていたように思います。課題の発見およびその解決能力は現代社会において非常に重要な能力です。この発表で終わりにせず、社会に出てからもこの力を養いつつ活用してくれることを期待しています。



伝統の寒稽古

本校の伝統行事である寒稽古が2月5日(月)から9日(金)までの5日間の日程で行われました。今年は大寒波が到来して雪が積もる中での実施となり、文字通りの「寒」稽古となりました。3年生は家庭学習期間のため、本科1、2年生が中心になります。本行事の目的は、克己の精神を養い、お互いを尊重する態度を学ぶ。柔道の技術向上を図り、武道を通して積極的な姿勢、礼儀作法を学ぶ」というものです。先生方とともに毎朝1時間限目を使い、ストレッチから始めて受け身、寝技、乱取りを行います。筋肉痛や疲れもある中でしたが、日々の稽古に懸命に取り組む生徒の姿が見られました。稽古を重ねて迎えた最終日、締めくくりとして納会が行われました。男女別に分かれ、さらに男子は体重別で3つに分かれて試合をします。各々が稽古の成果を発揮しようと奮闘し、見応えのある試合が展開されました。すべての試合が終わった後には、生産コースの先生方を用意していただいた温かい「ぜんざい」が振舞われ、その美味しさと稽古をやりぬいた達成感に笑顔を浮かべる生徒が多く見られました。寒稽古を通じて学んだ積極性や礼儀作法をこれからの生活に活かしていってください。



球技大会 ドッジボール対決!!

12月8日(金)に本校体育館にて球技大会が行われました。今年度の種目はドッジボールに決まり、男子はトーナメント、女子は総当たりで試合となりました。男子は各学年3〜4チーム、女子は各学年1チームに分かれてチームを作り、優勝を競います。各チームとも男女問わず、白熱した戦いを見せていました。結果は男女ともに3年生が優勝となりましたが、どの生徒も積極的に参加でき、大きな怪我もなく無事に終わりました。寒い日の中の球技大会、健康的に体を動かす有意義な時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。



予餞会



3年生が卒業試験を終えて一区切り付いた2月2日(金)、予餞会が開催されました。予餞会が近付いた頃の校内では、お世話になった3年生のために日々練習している風景が見られました。出し物は2年生のダンスや3年生担任団からの想い出作り企画、生産科3年から担任へのサプライズ企画、思い出ビデオなどです。ダンスに盛り上がり、3年間の映像に懐かしみ、笑い、高校生活の終わりを感涙して涙するなど、生徒達の心には色々な思いが去来したのではないのでしょうか。残るは卒業式。最後を立派に締めくくり、次の世界に羽ばたいて行くことでしょう。